公益社団法人　東京都理学療法士協会　区西北部ブロック部主催

第１回　区西北部ブロック部症例検討会　演題募集要項

■　**開催日**　　2020 年２月 16 日（日）　9:00～13：00
■　**開催場所**　アットビジネスセンター池袋駅前 別館　（JR 池袋駅東口　徒歩 30 秒）
■　**募集期間**　2019 年 12 月６日（金）～2020 年１月 10 日（金）
■　**応募資格**　東京都理学療法士協会員
■　**症例検討会の開催趣旨**

若手の理学療法士の臨床推論能力の向上および継続的な学習を支援する目的で行います。
会員相互の意見交換の場となるようなアットホームな検討会にしていきたいと考えています。
また本会が地域交流を深めるとともに、都民の健康、福祉へ貢献する事を目的としています。

■　**演題応募方法**

１）下記の連絡先までメールにて登録をお願い致します。送信の際には以下の事をお守り下さい。
①件名は必ず、「第１回　区西北部ブロック部症例検討会」として下さい。
②**発表者の氏名・（フリガナ）・所属・連絡先（TEL・アドレス）・PT 会員番号・生年月日**を必ず明記してください。
③必ずウイルスチェックを行った上で送信をお願いします。
２）メール送信が不可な方は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。
３）「演題を受付けました」との内容を返信致します。
返信メールが１週間経過しても届かない場合は下記にご連絡下さい。

■　**抄録の応募規定**

１）**脳卒中の対象者に対するリハビリテーション**の症例検討に限ります。
２）他の公的な症例検討会（院内発表会は除く）・学会等で報告していない内容にして下さい。
３）演題名、演者名、所属、キーワードを除き、**1500 字以内**とします。
４）作成方法は以下の抄録作成方法を参考にして下さい。
５）２名の査読者による査読を行います。また査読結果の通知については後日メールにてお知らし、必要に応じて抄録の修正を依頼します。

■　**留意点**

１）発表はパソコンによるプレゼンテーション（発表 10 分・質疑 20 分）を予定しております。
２）プレゼンテーションにおいて、動画使用は可とします。
３）応募演題に関する倫理上の注意としてヘルシンキ宣言に沿った内容で、必ず対象者に症例検討会の趣旨を説明し、同意を得て下さい。
５）抄録に関する著作権は東京都理学療法士協会区西北部ブロック部学術集会、および筆頭演者に帰属します。
６）単位認定：
新プロ：「C-1　神経系疾患の理学療法」(講演受講者)、C-6 症例発表（筆頭演者のみ）
専門・認定 PT：参加 10 ポイント，筆頭演者には参加ポイントに加えて５ポイント

■　**お申込み・お問い合わせ先メールアドレス：seihokublock@pttokyo.net**

〈症例検討会学術局〉　地域医療振興協会 練馬光が丘病院 高橋勇貴

タイトル（MS ゴシック　強調　12 ポイント）

〇〇総合病院（所属：MS ゴシック 11 ポイント）
豊島 太郎 ・ 練馬 花子　（氏名：MS ゴシック 11 ポイント）

キーワード：3 語（MS ゴシック 11 ポイント）

＜本 文＞

・フォント（MS 明朝 10.5 ポイント・英数字フォントは Century）
・文字数：1500 文字以内　word 文字数カウント使用し「文字数（スペースを含める）」で確認する
・本文は原則、以下の見出しを用いて記載する事
【はじめに】【症例紹介】【説明と同意】【評価・問題点】【治療目標および治療プログラム】
【最終評価】【考察】【症例検討の論点】

＜抄録作成時の注意点＞

書式はこのファイルに従ってください。（このファイルは提出書式に従って作成してあります）
余白：「ファイル」→「ページ設定」で、余白を上下 25 ㎜、左右 20㎜

タイトル：症例・考察・結論等が分かるように具体的・簡潔に記載する
【はじめに】背景や、この症例検討を行うおと思った動機などを書く。最後に目的（この症例を報告して明らかにしたいこと等）を記載する。
「今回の目的は・・・の効果を示す事である。」等
【症例紹介】年齢（実年齢は書かない：例 80 歳代後半）・性別・疾患名・現病歴・既往歴等を記載
個人が特定されないように配慮必要。
症例のイニシャルも用いない・現病歴の日付等も配慮必要
【説明と同意】必ず対象者に「症例検討の趣旨の説明と同意」が必要。
【評価・問題点】治療前の検査結果・臨床推論（統合と解釈）・問題点を記載する
出来る限り「客観データ」を用いると良い。
【治療目標および治療プログラム】具体的な目標および治療プログラムを記載する。
【最終評価】治療後の検査結果を記載する
【考察】治療前後を通した全体に関する考察を記載する。【評価・問題点】【最終評価】で触れていない内容に関する考察は行わない。飛躍した考察にならないように注意し、出来る限りその根拠を示す事。
【症例検討の論点】今回の症例検討で伝えたいことや参加者に意見をもらいたいことを記載する。
＊誤字脱字に注意し、必ず他の人に目を通してもらってから提出する事

＜症例報告査読指標および評価点数基準＞

（日本理学療法士協会 認定理学療法士「症例報告」基準を一部改変）

・評価点数基準
５点：十分に考慮されている
４点：ある程度考慮されている
３点：最小限の考慮はなされている
２点：考慮が不十分である
１点：考慮されていない

・審査指標項目
１．テーマ名とキーワード：テーマ名と研究内容を十分に表現しているか。キーワードは適切か
２．開始時所見（病歴等を含む）が的確かつ明確に述べられているか
３．経過（問題分析等を含む）が的確かつ明確に述べられているか
４．終了時（報告時）所見が客観的かつ的確であり、明確に述べられているか
５．考察において論理的であり明確に述べられているかの